

# 暗号資産通信

Altcoin

Bridge

Cryptography

Deposit

Exchange

Fork

Governance

HODL

ICO

## Vol.9 次の注目領域、ステーブルコイン

### 特定の資産に裏付けられたデジタル通貨

ステーブルコインを巡る規制の明確化をめざしたジーニアス法が、米議会で可決されたことを受け、米大手銀行の参入が相次いでいます。ステーブルコインは、価格の安定性を確保するために法定通貨などの価値に連動するよう設計され、2014年に誕生した暗号資産です。ビットコインやイーサリアムといった一般的な暗号資産と比べ、価格の安定性が見込め、通貨としての有用性が高いことが特徴です。特に着目されるのは、非常に安い手数料で取引ができる点で、送金・決済手段としての拡大が期待されています。

### サークルの特徴

サークル・インターネット・グループ(以下、サークル)は、2025年6月にニューヨーク証券取引所に上場したステーブルコインの発行体です。USDCと呼ばれる米ドルに連動するステーブルコインを発行し、流通量では24%程度の業界シェアを占めています。

サークルで特筆すべきなのは、その担保資産の透明性の高さです。最大の競合であるテザーが発行するUSDTは、長らく担保の不透明さや監査の頻度・開示情報の少なさが指摘されてきました。

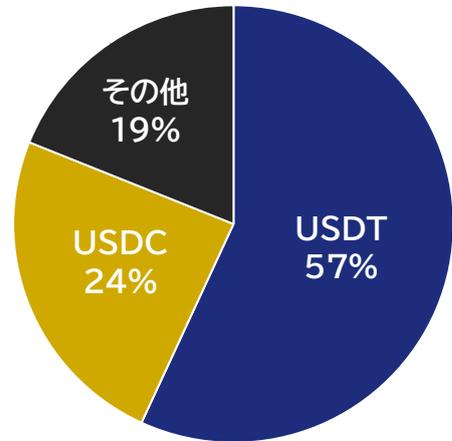
一方で、サークルは米国の金融規制に準拠する姿勢を明確にしており、担保資産についても定期的に第三者機関から監査を受けていることから、他に比べて透明性や信頼性が高く、機関投資家や企業向けのサービスを呼び込むことが期待されます。

### 今後の成長可能性

USDCの発行量は過去1年間で約2倍に、決済量も同期間で約5.4倍と大きく増加しています。現在は米国国内での取引がほとんどですが、今後は南米やアフリカなどで変動の激しい自国通貨に代わる資産保全としての利用が進むことや、従来は高い手数料がかかっていた国際送金をより安価でかつ、安全に行えることで、利用の拡大が見込めると考えます。

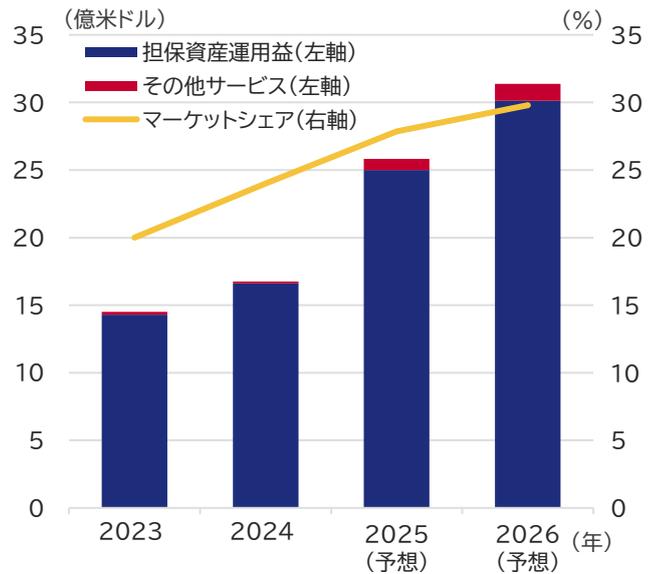
また、同社は金融機関向けの決済ネットワークサービスを展開し、事業の多角化を進めることでさらなる成長をめざしています。

図表1: ステーブルコイン市場のマーケットシェア



※2025年9月1日時点でのCoinMarketCap掲載データを使用  
 ※各比率の合計は四捨五入の関係で、100%とならない場合があります。  
 出所: CoinMarketCapのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

図表2: サークルの業績とマーケットシェアの推移



※期間: 2023年~2026年(2025年以降はブルームバーグによる予測値、決算期は12月)  
 出所: ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記図表などは、将来の経済、市況、その他の投資環境にかかる動向などを示唆、保証するものではありません。

※個別銘柄に言及していますが、売買を推奨するものではありません。

※巻末記載の注意事項を必ずお読み下さい。



アセットマネジメントOne

商号等: アセットマネジメントOne株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号  
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会

## 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

### 【投資信託に係るリスクと費用】

#### ●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券(REIT)などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

#### ●投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

##### ■お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料: 上限3.85%(税込)

換金時手数料: 換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額: 上限0.5%

##### ■お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬): 上限年率2.463%(税込)

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料: 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用(上限額等を含む)を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

### 【ご注意事項】

●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

●当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

●当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

●投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。

2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。

3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。